

広げよう
ごま
で
幸
せ
づ
く
り



一般社団法人
日本胡麻協会
Japan Sesame Association

日本胡麻協会 会 報

【第36号 2022年10月1日発行】



〒604-0845

京都市中京区烏丸御池上る 二条殿町546

NT都ビル9階 わだまんサイエンス内

TEL: 075-222-7318 / FAX: 075-222-0318



感想文：２０２２年７月６日 セサミマイスター講習会

◆小松 歩惟 （ごま福堂 成田店）

今回、三年ぶりの講習会に参加させていただき、改めて初心にかえる事が出来ました。
長引くコロナで思うように売り上げが伸びない毎日やお客様が少ない時に どうしても気分が落ちてしまったり、お客様への感謝や おもてなしの心を伝えきれない時もありました。
まずは自分が毎日楽しむ事、そして「ごまりこ」のおまじないを忘れないよう、心を込めた杵つきを続けていきたいと思います。
今 来てくださっているリピーターのお客様を大事にして これからもっと増えていくように日々精進していきたいと思います。
講習会で お話を聞くと とても前向きに頑張っていける元気がいただけます。
ごま福堂を成田から もっともっと広めて、ごまの美しさ、感動を伝えていきます！
本日はありがとうございました。

◆城添 純子 （ごま福堂 成田店）

新型コロナウイルスが 流行り始めた頃に ごま福堂に異動となり この２年間 研修を受けられずにいました。
今回、２日間に渡って セサミマイスターになるべく 講座と実技を受けました。
この２年間、セサミマイスターの店長や、清水部長に色々教わって がんばって 作成や販売をしていましたが、細かな所作や かけ声など、そして ごまに対する愛と 人に対しての平和心を直に教えていただき、更にごまに対しての向き合い方も少しですが分かりました。
まだまだ ごまの世界の入り口に立ったばかりの状態です。
でも 初日の石田先生のお話のように ごまを好きでいれば 人に勧めても 売っても楽しくなるという言葉が胸に ごま好き全開パワーで これからも 成田ごま福堂や 他のごま福堂を丁寧に そして大胆に盛り上げていきたいです。
２日間、お世気になりました。 ありがとうございました。

◆矢吹 祥隆 （ごま福堂 草津店）

今回初めて、講習会に参加させて頂きましたが、こんなにも心で味が変わる事に大きく驚きました。
これからは、教えて頂いた事を忘れずに 草津温泉に戻ったら実残して、皆様に喜んでもらえる仕事をします。
正直な所、胡麻をつく時など、コロナで人が少ない一みみたいな事を考えてついていましたが、今日からは、３つの心を念じながら お客様に心から感動して頂ける ごまをご提供できるように努力します。

本日は、このような素晴らしい講習会に呼んで頂き ありがとうございます。

1人のマイスターとして まだまだ未熟ですが、精進してまいります。

◆佐久間 亜希 (ロンの家福祉会)

本日は お忙しい中 2日間の貴重な研修を受けさせていただき、ありがとうございます。
胡麻と一言で言っても 歴史や身体にとっても重要な働きをしていて 心の状態をも現わす食材と知り、とても驚きました。

今回の研修をきっかけに もっと自分自身と向き合い 生きている事に感謝をしつつ、自分と関わってくださっている方や物にも 素直に感謝をしつつ、胡麻つきを通じて 初心を忘れる事なく 日々生活していこうと思います。

又、恵みの胡麻に感謝しつつ 食していきながら 周りの方々とのコミュニケーションも大切にしていきながら 胡麻の良さを伝えていこうと思います。

今回の研修では 日々の生活に慣れすぎていた自分に、改めて自分に関わる全てのものへの感謝と反省をする事の大切さを教えていただきました。

この気持ちを忘れずに これから順張っていこうと思います。

今日は 本当に ありがとうございます。

◆馬上 飛眞 (ロンの家福祉会)

講習会 ありがとうございます。久しぶりに胡麻つきして 以前と感覚が違う印象を受けました。

前回 受けた時の「ありがとう」と言いながら つく 感覚と異なり、一回では タイミングを掴めませんでした。

三十歳になる年となり、身体の不調や 事務作業で首の痛み等 気になる所が増えてきました。

3年振りで気持ちの持ち方を忘れていた部分もあり、自身の身体への感謝を 今一度 思い出す機会となりました。

今年の目標として「整理」を掲げて 自宅のトイレに貼っていますが 「三十歳まで支えてくれ身体に感謝を」加えて今年一年を過ごしていきたいと思います。

三十歳になったら また「0」からスタートを意識して 家族・仕事とプライベートに向き合える様に頑張ります！

◆服部 耕 (ロンの家福祉会)

本日は ありがとうございます。久しぶりの研修で つき方を改めて学ばせていただきました。

声かけの内容も進化している箇所があり、定期的に このような機会を設けることは大切だなと感じました。

社長や 先生のお顔、新しい方とも会うことができ、とても嬉しかったです。

最近の自分の状況としては、日頃の不摂生もあり、痛風発作を発症させてしまい、治すことに気持ちが向いておりましたが、社長より「痛風に感射する」という言葉を聞き、そのような考え・視点があるかと思いました。感射の気持ちを持てば早く治るような気がしてきました。

最後に、謙虚心・感謝心・世界平和の思考法でいけば、明るく元気に過ごせそうな気がしました。

コロナ禍で 大変な部分もあるかと思いますが 頑張って活動していきたいと思います。

◆近藤 亜香音 (ロンの家福祉会)

本日は 研修をひらいて頂き、ありがとうございました。

最近では ごまをつく機会もなく 久しぶりにつけて とても楽しかったです。

小さな事でも きちんと感謝するというのが 改めて大事だなと思いました。

マイナスな事であると 気落ちすることも多々ありますが、それが未来につながり プラスとなると言って頂き、また頑張れる気がします！

” ごまをつく ” という行為だけでなく その中に 誰かに対しての気持ちや 愛を大切にということ本当に素晴らしいと思います。

当たり前と思っていることが 実は全く当たり前ではないということを改めて感じることができました。

これからも愛をもって、人生を歩んでいきたいです。コロナウィルスで、大変なこともあるかと思いますが、皆様 お身体に気をつけてお過ごし下さい。

また宜しくお願い致します。本日はありがとうございました!!

◆竹井 美央 (ロンの家福祉会)

この度は 2日間にわたり講習を開催いただき、本当にありがとうございました。

2020 年にセサミマイスターを受け ごまをつくのも久しぶりでしたので、つくときの心得や作法などを改めて学ばせていただきました。

ついている間におまじないを口に出して唱えているときは、自分の心と向き合っているように感じ、また周りへの感謝心が足りていないと痛感しました。

セサミマイスターを受けさせていただいた理由の一つとして、Cafe すまいる のご利用者さんのため、という理由があります。

自分が学んだものを ご利用者さんに伝え、幸せの輪を広げていくことが私の使命だと思っています。

感謝心・謙虚心・平和心を忘れず 自分自身・ご利用者さん・職員の方々と 向き合っていきたいと思います。

また機会がありましたら、よろしくお願い致します。

◆高橋 誠 （ロンの家福祉会）

今回の研修で 各所作を振り返る事でよかったですと思います。

金つきたてごまの実習で 離れた部屋の ご利用者さんから「何か？カッコイイ音がする」

「いい匂いがする」と言われた時はビックリいたしました。

社長さんが つかれていらしゃいました。

今後 美味しい 胡麻をつけるようにさせていただきます。

感想文：２０２２年７月１５日 セサミマイスター試験

◆村本 伸子

２日間ありがとうございました。

胡麻のことが色々勉強になったことはもちろん、日頃から気持ちが大切と思っていましたが 感謝の気持ち・謙虚さ・平和の心を持つことが攻めて大事だと実感しました。

心をこめて 人に 物に 接して 笑顔や 愛の循環になるように 日々生活していきたいと思えます。

また 胡麻の良さを多くの人に知っていただいて、健康で楽しく過ごせる方が増えていくお手伝いをしていけるように がんばっていききたいと思います

ランチでいただいた胡麻料理、どれもおいしくて感動でした。胡麻の可能性は無限大ですね。ありがとうございました。

◆新島 節子

２日間 ゴマの事を学ぶと思っていました。ゴマのおいしさ・深さの話も楽しかったです。が、それ以上に ひびくセミナーでした。

出来が悪い分、上がった時の喜びは大きいと言われた時は、納得も納得。一番の収穫と思えます。ゴマの話でなくてすみません。

食べる事が好きなので、石田先生の料理は感動でした。

社長のゴマ愛は 聞いていた以上で お話に聞き入ってしまいました。

２日間、本当に楽しく深い時を過ごせました。 本当にありがとうございました。

感想文：２０２２年９月４日 八戸講習会

◆村田 容子

今日は 大変 有難うございました。

短い時間では ありましたが 胡麻の販売の事、そして 胡麻つきの実技を通してまた新たな
気持ちを持ちました。

私事ではありますが 今回 病気になり この仕事をしていていいのか 自分で迷いもありま
したが、社長とお話をする上で また この仕事に取り組もうと思いました。

また 宜しくお願い致します。

◆石田 敦子

久しぶりに 販売の極意の講義と 杵つきの実演講習を受けました。

杵つきは 毎回 阪急でも見っていますが、講習を受けると その度に進化を遂げる内容で 改
めて心の浄化にもなりました。

講習の後のランチタイムでは、ふかほりの新商品「ごま塩 鳴門わかめ」を使って３レシピ
を実食。手軽で美味しく 広がる予感です。

短時間ではありましたが、八戸スタッフとの交流もできて素敵な時間でした、ありがとう
ございました。

感想文：２０２２年９月５日 セサミマイスター試験

◆三澤 宏典

事前にテキストを送っていただいたおかげで、胡麻のことについて 自分でも調べてみようという気持ちがうまれました…ありがとうございます。

予習を進めるにつれ、人の歴史、人の身体のこと、胡麻の栽培・収穫・輸出時に関わる方々のことに思いとよせることができるようになった気がします。

講習当日は、筆談やボディーランゲージでも 意思疎通をはかっていただき、朝一番の緊張感がやわらぎました。ありがとうございました！

講義のプロジェクタ画面が やや小さく感じられたため、目が慣れるまでは 少し時間が必要でしたが、内容は（質問も自由にできたので）とても良く分かりました。

実技では（まず失敗してから次に取り組もうという性格がネックとなり）何度もチェックを入れていただく手間をおかけし、申し訳ございませんでした。

でも 胡麻に 私の想いが伝わったことを実感することができて、この嬉しさを忘れるとは思いません。

学び経験できたことを通じて、お客様や友人等に伝えていけたらと思います、がんばります！

◆三澤 欣重

「胡麻」の原点を知ることから、人としての「謙虚心」「感謝心」「平和心」という姿勢は どういうものかということを知ることができてよかったです。

私たちは『聴こえない』ということに対して 感謝すると共に 聴者に伝える役割も合わせもって生まれて来たと考えていたので、今日の出逢いも またよく『障害』という壁を取り除くことの１つで、短い時間でしたが、色々学べたと思います。

味が変わるということは、心にある雑念がなくなっていくことも改めて理解できたこと、食事に対する感謝も含めて 楽しくできました。

今日は本当にお疲れ様でした、ありがとうございました。